

健康ガイド 5月

■対象：全域 申し込み・問い合わせ 健康課保健係・予防係(保健福祉センター内)☎内線76204、76207

種 目	実施月日	受 付 時 間	対 象 者 等	場 所
市 民 献 血	5月24日(金)	午前10時～11時45分 午後1時～4時	16～69歳(65歳以上の人は、60から64歳までの間に献血経験がある人に限ります)	テラス沼田4階
にこにこ健康相談	5月はお休みです			
禁 煙 相 談	月～金曜日 (祝日を除く)	午前9時～午後4時	効果的な禁煙方法を紹介 ○禁煙意志がある喫煙者とその家族など	テラス沼田3階 健康課
母子健康手帳交付		午前8時30分～11時30分	妊娠届出書を持参してください ※時間に余裕を持ってお越しください	
マタニティセミナー	5月13日(月) 5月18日(土) 5月27日(月)	午後1時15分～1時30分 (予約制：定員15人) ※5月27日(月)は午前10時～10時15分	対象：初めての出産を迎える妊婦で、8月 から10月ごろ出産予定の人 申込期間：4月15日(月)～5月7日(火)	保健福祉センター

問い合わせ 高齢福祉課介護予防係(東原庁舎内)☎内線77271・77272

すこやか健康相談	5月24日(金)	午後2時～3時30分	血圧測定・握力測定・滑舌測定	白沢健康福祉センター
出張！福ろうクラブ	利南公民館5月17日(金)、池田公民館5月24日(金)、薄根公民館5月30日(木)、川田公民館5月22日(水) 白沢創作館5月20日(月)、利根保健福祉センター5月31日(金)／時間 全て午前10時～11時 ※太字の会場は、活動量計データの読み込みができます			

申し込み・問い合わせ 沼田市地域包括支援センター・高齢福祉課介護予防係(東原庁舎内)☎21112(直通)

あつぶりんカフェ	5月23日(木)	午前9時30分～正午	認知症の人や家族、地域の人など、誰でも気軽に寄って集える場所です。相談も受け付けます	中央公民館 2階第1会議室
----------	----------	------------	--	------------------

■対象：全域 問い合わせ 健康課保健係(保健福祉センター内)☎内線76204

健康診査	種 目	実施月日	受 付 時 間	対 象 者 等	場 所
健康診査	4カ月児	5月29日(水)	午後1時～1時30分	平成31年1月生まれ	保健福祉センター
	10カ月児	5月14日(火)	午後0時45分～1時15分	平成30年7月生まれ	
	1歳6カ月児	5月9日(木)	午後1時～1時45分	平成29年10月3日～11月2日生まれ	
	2歳児歯科	5月23日(木)	午後1時～1時45分	平成29年5月生まれ	
	3歳児	5月15日(水)	午後0時40分～1時20分	平成28年1月26日～3月3日生まれ	
育児相談	エンゼルクラブ	5月10日(金)	午前9時30分～11時	乳児(1歳未満)	保健福祉センター
	わんぱくクラブ	5月はお休みです			
	ベビーマッサージ	5月27日(月)	午後1時45分～2時 (要予約)	初めての乳児(生後2～7カ月)と保護者 (先着10組)※第2子以降は要相談	保健福祉センター

相 談

県心身障害者福祉センター
身体障害者巡回相談

とき 5月22日(水)午前10時～正午
ところ 市役所内会議室(予定)
※重度の障害などの理由により、会場に来られない人は、自宅に訪問することもできます
相談科目 整形外科
内容 補装具の要否判定など
相談料 無料(要予約)
申込期限 5月10日(金)
用意するもの 印鑑、身体障害者手帳
申し込み・問い合わせ 社会福祉課障害福祉係(東原庁舎内)
☎内線77252へ

1日合同行政相談所を開設します
毎日の暮らしの中で、行政機関や特殊法人の仕事に関することとで苦情や意見、要望はありますか。総務省群馬行政監視行政相談センターでは、行政機関や特殊法人が行う業務に対する住民の皆さんからの苦情や意見・要望のほか、身近な法律問題

などについて担当機関や専門家が
お答えする「1日合同行政相談所」を開設します。
相談は無料で、秘密は堅く守られます。

とき 5月15日(水)午後1時～4時(受け付けは午後3時30分まで)
ところ 保健福祉センター4階
多目的ホール
参加費 無料
※事前申し込み不要(先着順)

その他 総務省行政相談センター
きくみ群馬でも電話相談
(☎0570(090)110)
を受け付けています
問い合わせ 総務省群馬行政監視行政相談センター☎027(221)1100へ

篤 志

(敬称略)

社会福祉事業へ
▽沼田中央ロータリークラブ
(材木町)↓タオル300本▽認定こども園恵泉幼稚園卒園生(西倉内町)↓5143円▽利南女性学級有志公民館まつりバザー(上沼須町)↓1万7960円▽生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会群馬県協会(高崎市)↓車いす1台

(広告)

(広告)

(広告)

(広告)

ぬまた 歴史 探訪 153

沼田市文化財調査委員
金井 竹徳

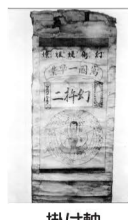
奇術師 幻 杵二の碑と掛け軸
(屋形原町・沼須町)

真田信之は元和2(1616)年、沼田領を嫡男信吉に譲り上田へ移った。田畑の開発や城下の整備により領地が安泰したのを見届けた上での振舞いである。記録によると、この年に横塚宿を開き、沼須新田を開墾したとある。沼須では開発のお祝いに歌舞伎の上演や「蜘蛛舞」と呼ばれる綱渡りの曲芸師を呼び、領民を慰安した。当時流行した、日本独自の軽業の珍しさに、領民が驚嘆したことだろう。

流れる。幻杵二の来歴は不明だが、そんな流れをくむ魔術師かもしれない。「観客から帽子を借り、その中からザラザラと金を出して見せたり、興行が見終わり、観客が帰ろうとしたら雨が降ってきたため、杵二が皆に傘を貸したがそれは実は麦わらであったなど奇術の玄妙不可思議の話が現地には今も伝わる。沼須から原沢金衛門の次女の所に、婿入りした者の実家には杵二の貴重な掛け軸が残される。地球儀を背に袴姿の杵二が両手で手品さばく仕草が描かれ、萬國一早業や幻杵二の名、そして最上部に「幻術姫嬢」と意味不明の文字が書かれている。興行の時、観客に記念の販売をしたのであろうか。

時代は下り明治時代。西洋などの手品が伝わる頃、屋形原町の北原で牛や馬の荷鞍を造る、屋号「ヒト屋」の原沢金衛門、通称「ヒトマツサマ」が幻杵二と呼ばれる奇術師を買い上げ興業、その時の記念碑が道路沿いに建てられている。形の良い、自然石の中央には楷書で「幻杵二」の名、その上に「萬國一早業」と横書きされるが、面白いのは間に「キリシタン」の文字が見られることである。明治初期に宣教師イルマンを気取り、耶穌服を身に着け、箱の中から人間や動物を出現させる「切支丹魔法術」という、幻の大奇術が、名古屋辺りで盛んに行われたとき

原沢家から現在地へ移された記念碑には、明治27(1894)年の建立年や「幻講中」などが刻まれており、興味をそそる。文明開化の草創期、特異な碑を残す「シトマツサマ」という摩訶不思議な興行師の存在に賛同する。



掛け軸



記念碑